

埼玉県のひきこもり支援団体等一覧

番号	団体名	所在地又は活動場所	連絡先	活動内容			支援の対象者	備考
				相談支援	居場所	当事者会・家族会		
1	NPO法人越谷らるこ	越谷市千間台東1-2-1白石ビル2F	048-970-8881	○	○	○	6歳以上（さいたま市除く）	県からひきこもり相談サポートセンター業務を委託されている。20歳以上の方の居場所「ほっとりんご」を月2回開催。親の会を毎月第1日曜に開催。その他、学習会等も年に数回開催。「ともに生きる」をモットーに活動に取り組んでいる。
2	NPO法人KHJ埼玉けやきの会家族会	さいたま市北区益哉町190-3	048-651-7353	○	○	○	埼玉県内	県から訪問サポート事業の委託を受けている。家族と当事者を対象に毎月定例会と学習会を開催し、講演を行っている。講師は臨床心理士、精神保健福祉士、家族相談士、社会保険労務士、ひきこもり支援実践家、当事者、を招いておこない学びの場をたくさん設けている。また訪問に限らず、個別相談・電話相談は士・日・祝を問わず実施し、お父さんも参加しやすく工夫している。その他、「CRAFT認知行動療法」「青年居場所さくら草クラブ」「発達障害の会」「兄弟姉妹の会」も運営している。就労を希望する当事者には連携のB型事業所へ積極的に繋げるが、多くは就労が難しいため「親戚きあとのマナーぶらん」を提供するなど当事者・家族のニーズに応えられるよう日々奮闘している。行政のひきこもり支援関係の方も参加されている。外部の要請で社会的啓蒙として講演活動も行う。
3	若者応援サロン「ホッと居て」	本庄市銀座3-1-27（はにぼんプラザ前）	080-2251-1127	○	○		限定なし	週3回13:00～16:00に居場所を実施。誰もが居心地の良い「もう一つの居間」を目指し、決まったプログラムはなく、自由に入出し、自由に時間を過ごせるようにしている。枠にとらわれずに、各自がその日にしたい事をして過ごしている。本人や家族の相談にも随時対応。「来るものは拒まず、去る者は追わず」をモットーに活動をしている。
4	精神保健福祉ボランティアアミーゴ	川越市中央公民館（実習室）	080-5980-6212	○	○		川越を中心として東上線沿線・西武線沿線	交流サロン「風のオアシス」を原則第1・第3月曜日、談話と軽スポーツ（モルック中心）を実施している他、不定期にハイキング・調理実習・音楽会・美術展も行っている。コロナ禍が続く中、オンライン談話（ラインでのビデオ通話）も実施している。
5	社会福祉法人あげお福祉会 杜の家	上尾市緑丘二丁目2番11号	048-778-3531		○		上尾市・桶川市・伊奈町	ひきこもりがちな方が最初の一步を踏み出すきっかけとなるよう、曜日、時間を限定し、少人数の安心できる活動（少人数グループでランプやウノ、ボードゲーム、絵を描く、手芸など）を行っている。少しずつ人々、場所に関わり、外に出る活動が増え、他の福祉サービスにつながるための一助となることを目指している。
6	マロウドの会（家族会）	毛呂山町福祉会館ウィズもろやま総合福祉センター高麗の郷	090-2728-4437		○	○	限定なし	同じ悩みや問題を抱える親たちが「悩んでいるのは自分ひとりではなかった」と気づきホッとしたり、経験や気持ちを伝えあい、学び支えあう仲間となっている。毎月1回定例会と日曜サロンを開き、当事者の居場所についても会員の子どもを対象に随時開催している。
7	認定NPO法人森のECHICA	秩父市下吉田3809	0494-26-6827	○	○		秩父地域	ひきこもり当事者の方の状態に応じて「多世代交流カフェゆいっこ」（火曜）や「かなりや」を実施している他、「はらいっぱい食堂」（金曜）の運営もしている。また、随時、ひきこもり当事者やその家族に対し、電話、SNS、面接等で相談を受けている。
8	NPO法人にりん舎	行田市桜ヶ丘公民館	080-6570-1734	○	○	○	限定なし	居場所を火・土曜日に月5回程度開催。トランプやオセロをしたり、自身で読書や楽器練習などの自由な活動ができる。体育館での運動活動もあり、バドミントンや卓球で仲間と交流できる。電話やメールでの相談は随時、来所・オンライン面談は予約制で行っている。その他、訪問サポートや月1回で家族会「Itohen cafe」等も実施している。
9	一般社団法人オープンコミュニティおいでよハウス	飯能市稲荷町9-15フォーブル岩沢102	※1		○		限定なし	毎週火・金曜日の10時から16時までと、第1・3金曜日の18時から21時に「おいでよフリースペース」を開催している（開く曜日は変更する場合もありますのでホームページでご確認ください）。お茶やコーヒーなどを自由に飲みながら、ゆっくりと対話をしたり思索をしたり、それぞれのペースで重たかった気持ちが少しでも軽くなることを願っている。その他、ニーズや課題に応じたプログラムも用意しており、「対話の勉強会」、個別の「対話（ダイアログ）」、不登校の子ども・若者を対象とした「PONTE」、子どもや若者との関わりかたを体験しながら学ぶ「エンジョイ育て！」などを実施している。今後は、ひきこもり当事者や家族の交流会や、支援者のスーパービジョンなども予定している。
10	NPO法人フリースクールむさしの学園	志木市柏町4-5-28-12	048-487-0006		○		限定なし	学習塾が原点で学習支援が売り。小～高校生年齢までの不登校やひきこもりのかたで通所できる人が対象。
11	社会福祉法人彩濃会	吉川市川藤14-1	048-999-6853	○	○		吉川市・松伏町	障がい者相談支援センターすずらんにて相談および訪問・必要に応じた受診援助などを実施。家族相談や緊急対応、フリースペースでの活動も行っている。また、吉川市で障がい者地域活動支援センターそよかぜ、松伏町でフリースペースかざぐるまを運営。利用については障がいのある方だけでなく、居場所として使いたい人も参加できる。
12	NPO法人遊	三郷市鷹野4-234-3	048-945-0222	○	○		三郷市及び近隣市町村	障がい福祉相談支援センターや行政等からの依頼により、アウトリーチ手法を用いて家庭訪問を随時実施している。居場所では、作業や趣味を通じて、当事者同士又は支援者との交流を図っている。また、地域活動支援センターでの作業等を中心に、当事者同士や支援者との人間関係の構築、生活リズム建て直しの社会規範などを互いに学んでいる。
13	ひきこもりの家族と支え合う会	上里町総合文化センター「ワープ上里」	※2			○	限定なし	さまざまな理由でひきこもりの状態にある人や、その家族が安心してくつろげることを願って居場所づくりをしているボランティアの会。毎週木曜日の活動日にいらした方とスタッフが話をし、相談を受けている。
14	社会福祉法人鳩山町社会福祉協議会	①鳩山町総合福祉センター内（総合相談支援窓口） ②ニュータウンふくしプラザ	①049-298-5772 ②049-290-5469	○	○		鳩山町	本人、家族、関係者、施設職員等から様々な方からの困りごとの相談を受け、多分野と支援の連携を図る。また、家から出るのが難しい方への訪問支援（アウトリーチ）や社会との接点が少ない方に対する社会参加の促し（参加支援）を実施している。ニュータウンふくしプラザや総合福祉センター内では、誰でも立ち寄れるサロンを実施。サロンではイベント開催やボランティア育成など様々な事業を実施している。
15	NPO法人マイムマイム	入間郡毛呂山町前久保南1-27-8	090-7424-7340	○	○	○	限定なし	毎週火・土曜日に畑作業を行っており、収穫した無農薬の野菜は農協及び月に1回毛呂山役場で販売している。また、月1回コミュニティカフェを開催するとともに、野菜の販売も行っている。地域の中で、障害の有無にかかわらず、子どもから高齢者まで、誰もが共に生き生きと暮らす笑顔のある社会を目指し、農業を基盤に、自然に恵まれた場所で汗を流している。心の健康、家族相談は、精神保健福祉士及び家族によるピアカウンセリングも随時実施している。
16	NPO法人若者支援ひろば三愛	熊谷市宮町2-132 林ビル4階	080-8913-3794	○	○		埼玉県北部	火・金曜日13:30～20:00、日曜日13:30～18:00に居場所提供、学習支援、食事提供を行っている。居場所では、いわゆる「第三の居場所」としてゲーム、おしゃべりなど、自宅にいるような雰囲気ですぐに過ごしている。常駐している臨床心理士・公認心理師が個別相談にもなっている。また、予約制で月2回土曜日に学校で不適応を起こしてしまっている知的ギフトの子どもたちへ自己肯定感を下げることなく、知的好奇心を満たす場となる支援を行っている。
17	交流ぶらすかい	さいたま市、鴻巣市、上尾市、桶川市、蓮田市、白岡市の公共施設	080-1142-0902		○	○	限定なし	月1回誰でも自分らしく暮らしていける、語れる居場所として、各地にてピアサポートカフェ「かたりば」を開催している。ゆるやかに、誰でも自分らしくいられて、平等な立場で話ができる。当事者も支援者も障がいのある人もない人も子どもも高齢者も、それぞれがお互いを認め合い尊重し合う場所づくりを目指している。
18	居場所サポーターズCoCoいろ	鶴瀬公民館、鶴瀬西交流センター	049-252-3774		○		富士見市を中心とした周辺市町	毎月第2月曜日は鶴瀬公民館にて、第4月曜日は鶴瀬西交流センターにて、19:00～21:00に参加者が安心・安全に過ごせる居場所を提供している。お話し、ボードゲーム、トランプ、塗り絵、お絵描きや、会場によっては卓球、バドミントン等の活動をしている。参加者が安心・安全にありのままに過ごせることを大切にしている。

19	対話カフェつむぎ	富士見市ふじみ野東2-14-3	080-5642-6696		○	○	富士見市・ふじみ野市・三芳町および近郊	毎月第2土曜日午後1時に当事者・元当事者の方のための居場所を実施。安心して過ごし、自分の思いを言葉にできることを第一に大切にしたいと考え、話してもいい、話さなくてもいい、自由な会としている。また、1～2か月に1回程度「みんなの対話カフェ」と称して、毎回テーマを決めてじっくりと話を聴きあう「対話」の場をもっています。
20	NPO法人糸ぐるま	蕨市北町2-9-23 ツカサビル	048-432-8152	○	○		18歳以上	蕨市で精神障がいをお持ちの方の支援を行っているNPO法人です。ひきこもり、生きづらさ、孤立などの相談について随時電話相談を受けています。面接、訪問も気軽に行います。居場所として地域活動支援センター、軽作業を自分のペースで行うことができる場所として就労継続支援B型事業所を運営しています。どうぞお気軽にお電話ください。
21	社会福祉法人久喜市社会福祉協議会	久喜市青毛753番地1 ふれあいセンター久喜内	0480-23-2526	○			久喜市	久喜市から生活困窮自立相談支援事業を受託しており、生活にお困りの方からの相談対応。同事業に関連して、ひきこもりや不登校の本人やその家族からの相談を受け、困りごとに対する支援の提案、関係機関へのつなぎを行っている。
22	新座自然宿	新座市新座2-9-5	048-477-4986	○	○		県西部地域	平日が活動日となっている。午前中はゲーム等をおとした他者交流、お昼は自立に向けた自炊活動、午後はスポーツ活動(水・金)、持続可能な学習時間(火・木)を行っている。月に1度程度、スタッフ協力の下で各週ごとの振り返りを実施する他、シラバス(年間計画)の作成、家族相談を行っている。
23	NPO法人チーム東松山	東松山市材木町16-24	090-2328-8518		○		東松山市・比企郡内の町村等	随時、不登校・ひきこもりフリースペースを随時開催。個別相談、就労支援を行っている。「ひきこもり」は「現象」として捉え、ひきこもりでも自信を持って生きていけるような仲間づくりを行っている。制度に基づかない就労支援や居住支援もを行っている。
24	NPO法人志木のまいにちこども食堂	志木市中宗岡四丁目18番31号ショッピイ宗岡103号	090-3439-7403	○	○		限定なし	17時から毎日活動。晩ご飯、給食がない日のおひるごはん、持ち帰り弁当の提供、食品無料配布等を行っている。
25	この会 こころのカフェ	この会→鴻巣市中央公民館 こころのカフェ→鴻巣市中央公民館	090-3692-7861	○	○	○	限定なし	第2木曜日、第4土曜日に定例会「この会」を開催し、精神障がいを持つ家族同士の親睦と健康、精神障がい者の福祉における向上を目的としている。また、第3金曜日に食事やお茶を飲みながら、自分のこと、いろんなことを気軽に話せる当事者、家族の交流の場「こころのカフェ」を設けている。ひきこもりがちな方、生きづらさを抱える当事者の方々が社会復帰のきっかけになれるような居場所を提供している。
26	NPO法人さいたまユースサポートネット	①さいたま市若者自立支援ルーム桜木 ②さいたま市若者自立支援ルーム南浦和 ③さいたま市見沼区堀崎町12-39	①048-783-3120 ②048-767-6186 ③048-829-7561	○	○	○	①②15～39歳のさいたま市民 ③限定なし	さいたま市からの委託事業により桜木と南浦和の2か所で若者自立支援ルームを運営し、月～金曜日に居場所の提供や様々な自立に向けたプログラムを実施している。個別相談も随時実施。堀崎町では、土曜日にたまり場(居場所)を実施しており、さいたま市民以外でも参加は可能。参加者の保護者からの相談も随時受け付けている。
27	NPO法人子育て応援援むぎぐみ	さいたま市南区南本町1-5-9 2階	048-844-1122	○			さいたま市	地域に根差した心理相談室として不登校・ひきこもり事例の相談支援を実施。幼児の登園渋りや小学生の不登校から、高齢者のひきこもりや地域での孤立まで、幅広い対象のひきこもり問題を扱っている。対面相談のほか、遠隔心理相談としてオンラインカウンセリングも実施している。
28	HIBIKI Cafe	桶川市南2丁目4-13	048-775-7667	○	○	○	原則中高生以上及びその保護者	若者たちの居場所としてカフェを開いている。学校に行けない不登校の児童・生徒へ宿題カフェとして学習支援を行っている。文化活動の場も大切にしたいという意向から、来ているメンバー同士での交流やカフェ以外での行事の場も多数開催している。令和6年度の夏からフリースクールを開設。元・現職の教員が学習をサポートし、自主教材や進学に必要な個別の学習支援も念頭においている。また、3ヶ月に1回程度保護者会を開催(予定)。子ども・青年の成長を相互に認め合い、ケーススタディとして蓄積し、新しい悩みや相談があった際、保護者の方々に安心感を与えるきっかけとしたい。
29	所沢市社会福祉協議会 あったかサポート「りーち！」	所沢市緑町2-3-8	04-2968-3773	○	○	○	所沢市	原則、平日9時～17時に開所し、訪問・電話・メール・外出支援等のアウトリーチ支援を実施している。毎週水曜日10時～16時に居場所(フリースペース)を開催する他、ゲーム、軽作業等の就労準備支援事業を含んだ活動プログラムに取り組んでいる。また、家族向けの交流会、勉強会等の幅広い支援を行っている。
30	NPO法人こっこの会	活動場所:鶴ヶ島市内の市民センターなど。 * 団体所在地はホームページをご覧ください。	080-4206-1724	○		○	鶴ヶ島市、坂戸市、川越市、日高市、毛呂山町	もともと子育てに悩む保護者と子育てを支えたい大人達が集まって発足した親の会で、現在は、茶話会・講演会・勉強会・ペアレントトレーニング・相談などの親向けの活動、SST・個別指導・検査など子ども対象の活動をしている。その中で不登校・登校しぶり・ひきこもりに関わる支援も行っている。専門家に依頼し、月に1回個別相談会を開いている。コロナ禍以降はオンラインで実施している。 インスタグラム http://www.instagram.com/kokkonokai/
31	社会福祉法人松伏町社会福祉協議会	①ふれあいセンターかがやき1階ロビー(喫茶サロン) ②緑の丘公園サークル室1・2・3(グリーンカフェ)	048-991-2700	○	○		松伏町	相談支援として、本人、家族、関係者、施設職員等様々な方から困りごとの相談を受け、多分野と支援の連携を図る。居場所として、①喫茶サロン(毎週水曜日10:00～15:30)と②グリーンカフェ(毎月第2・4水曜日10:00～12:00 13:00～15:30)を開催。参加費はどちらも100円。希望に応じて、ボランティア作業を行うことが可能。飲み物を飲みながらゆっくりすることを目的に参加も可能。 ①、②の他、松伏町内で活動するサロンは多くあり、詳細は上記電話番号(松伏町社会福祉協議会地域福祉係サロン担当)まで御連絡を。
32	NPO法人はびねず	秩父市荒川上田野646-11 (自立支援工房はびねず秩父)	0494-26-6967(平日9:30～15:00)		○		18歳以上(秩父郡市内)	一般就労が困難な方の生産活動や就労に必要な訓練を行う福祉サービスとして「就労継続支援B型事業所」を運営する傍ら、ひきこもりの相談支援の窓口も開いている。相談はひきこもり支援相談士の資格を有する代表等が受け付け、場合によっては訪問支援も可能。就労継続支援B型事業所での就労体験を通して、社会とつながる機会を作る。
33	株式会社はなふえ	秩父市伊古田751-5	0494-62-4341		○		18歳以上(秩父郡市内、寄居町、本庄市児玉地域、深谷市花園地域)	「就労継続支援B型作業所」として、知的・精神障がい者の方を対象に農業やものづくりを通して就労をサポートしている傍ら、ひきこもりの相談支援の窓口も開いている。具体的な活動内容としては、作業所に集まり、室内ではゴマや大豆、小豆などの選別から販売、屋外では畑で農作業全般を行う。参加者のご自宅から作業所までの送迎あり。 はなふえホームページの中にブログを開設していて、現在は、活動の様子などを毎日配信している。ぜひご覧ください。

34	社会福祉法人 福祉楽団 「地域ケアそうか」	草加市高砂1-12-48 ドーム・ヨシタケ 1C	048-954-4141		○	○	当事者会・家族会については、発達障害をお持ちの方等が対象	令和4年10月より、草加市からの委託を受け、孤立しがちな方の相談支援や安心して交流できる居場所づくりなどを行う「重層的支援体制整備事業」を実施。 令和5年4月から、みんなの食堂「おせんべ」を毎週水曜日16時～19時開催している。「おせんべ」は、誰でも無料で参加可能。多様な方々と交流し、一緒にご飯を食べる居場所を提供している。 また、令和5年6月から、発達障害をお持ちの方等を対象とした当事者会「凸凹バナシ」を毎月第4土曜日の15時～17時想定で開催。気軽に集まり日常的な会話を楽しんだり、悩みを共有したりする場として設立。今後、家族会を設立する予定もあり。
35	草加市社会福祉協議会 「つばめカフェ」	団体の住所:草加市松江1-1-32 活動場所の住所:草加市栄町1-1-14(さかえーる)	048-932-6770	○	○	○	限定なし	毎月第2金曜日に、前年度までの座談会形式からリニューアルし、ひきこもりを自認している当事者を対象に居場所を提供している。絵を描いたり、本を読んだり、参加者同士で会話を楽しんだりと自由な時間を過ごせる場。職員も常駐しており、個別相談も可能。 年4回親の会を開催。前年度はひきこもり当事者・当事者家族どちらも一堂に会していたが、今年度からは開催日を分け別開催にしている。座談会形式をとり、情報交換や気持ちの共有ができる場として提供する。
36	スコーレ・ムーンライト	鴻巣市小谷2110	048-594-9495	○	○	○	限定なし	若者たちの居場所として、週5回(月～金)フリースクールを開き、不登校の児童・生徒等へ学習支援を行っている。また、文化活動の場も大切にしたいという意向からメンバーの交流や行事の場も多数開催。隔週での和太鼓体験(本庄市の響スタジオ)も行っている。 3ヶ月に1回程度、保護者会を開催。貴重な情報共有や意見交換の場となっている。 支援の対象者の限定はなく、30歳代以上の方でも相談は可能。 LINEのアカウントは「@479otxue」。 Instagramのアカウントは「@schole_moonlight」。
37	わかば塾	さいたま市南区大谷口989-10	090-3597-5479	○	○		限定なし	相談支援として、電話やメール、ラインでの相談を受け付けている。 居場所として、主に不登校やひきこもりの子供たちの集いの場となっており、パソコン作業や学習をしたり、お出かけや釣りをしたり、個人のやりたいことを尊重して運営している。 また、活動として、祭りや映画の講演会の開催、年間を通して新潟県の山の集落・枯木又や県南部の緑地帯・見沼での活動など、様々なことを経験できる。 費用については、何回か付き合ってももらった後で、継続しようとなったら入会金1万円(1世帯から1度だけ)をいただく形。入会後の月謝については通所の回数にもよるが、月額5千円から3万円(限度額)ぐらい。 18歳以上の方でも相談可能。 FacebookのURLは、https://www.facebook.com/wakabajuku2/
38	居場所503号	川越市中原町1-10-4 レックス川越503	049-227-9291(ワークスユープ埼玉西部自立支援事業所) 049-293-9413(川越市自立相談支援センター) ※最初の相談は下段へお願いします。			○	川越市在住で18歳以上の方	毎週水曜日の10:00～17:00(12:00～13:00除く)に部屋を開室し、居場所支援を行っている。出入りは自由で予約不要。会費や参加費は無料。居場所では、希望によりボランティア活動やボードゲームを行っている。一人でイラスト作成をしたり、新聞の切り抜きの整理など思い思いの過ごし方をしている人もいる。 X(旧Twitter)のアカウントがあり、情報発信中。アカウント名は「@503junbi」。
39	一般社団法人正和会	春日部市藤塚250-58	048-738-0701	○	○		限定なし	相談支援として、電話での相談や自宅訪問を行っている。自宅訪問は1訪問につき、10,000円＋消費税＋交通費(福祉制度利用者は交通費のみの負担)。 居場所支援として、毎週月曜～土曜の9:30～14:30に上記所在地で実施。規則正しい生活を送るためのリズムを整え、コミュニケーションの練習、就労支援、希望者には通信制高校の卒業資格の取得に向けた動きなどを行う。また施設内でワープロ・エクセル・秘書検定の資格が取得可能となっている。本当の意味での自立を目指すために、基本的に春日部市内で一人暮らしをしてもらう。ただしそれが絶対という訳ではなく、話し合いをしながら進めて行く。 主要職員は公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士の有資格者である。そのため希望すれば心理面のカウンセリングや認知行動療法、また福祉制度利用、生活保護などの相談も行っている。
40	がんばらない系の親の会 ひと休み	和光市新倉3丁目4-18 (和光市坂下公民館)	080-5869-3926	○	○	○	限定なし	和光市こどもの居場所会議登録団体 毎月第2月曜日開催。午前(10:00～12:00)は「ワークショップ」として有資格者のスタッフとアロマ や折り紙・知育玩具体験ができ「ちょっとした学び」も体験できる。対象は不登校 やひきこもりの子どもと親(子どもの年齢は問わない)親だけでも子どもだけでも参加可能。午後(13:30～16:00)は不登校・ひきこもりの親限定のしゃべり場、居場所。13:30～14:30は事前予約で個別相談ができる。14:30以降は予約不要で出入り自由。参加費は午前、午後ともに500円。アロマクラフト作りは材料費を含め1,500円。詳細、予約、お問い合わせはホームページから。 「ひと休み 親の会」でも検索できます。 X(旧Twitter)のアカウントは、「@hitoyasumi2020」 
41	NPO法人クラブしっくいず	志木市柏町3-3-31-106	048-234-9487	○	○		小学1年生以上 どなたでも	7歳～90代まで、世代や障がいの有無を問わず、地域にくらす全てのひととともに、スポーツやレクリエーション・文化活動を含めた多様な目で交流している。 ひきこもりや不登校の本人やその家族が、多種多様なクラブプログラムに参加することで、「地域に自分の居場所が見つかる」ことが特徴的。 クラブのモットーは「オープン・ウェルカム・フレンドリー」。 だれにとっても居心地の良い『新しいカタチのサードプレイス』。
42	NPO法人心の子育て支援ハッピーマザー	鴻巣市小谷2098-5(団体所在地) 鴻巣市箕田7-1(活動場所)	048-548-9797	○	○		限定なし	毎週月・木曜日の13:00～16:30に、不登校等の小学生から高校生及びその保護者を対象に居場所「Paradero」を開放し、学習支援や遊びを行う。参加料はお子さんだけであれば1回1,000円、保護者同伴で1,500円。 その他、毎月第2土曜日、第2・4月曜日の10:00～12:00に子育てサロンやバラデロカフェを開催し、子育てや家族、職場のことでの悩みを話せる場となっている。 X(旧Twitter)のアカウントは「@ParaderoKounosu」。 インスタグラムのアカウントは「paradero.kounosu」及び「happyymother0789」。

43	社会福祉法人川越市社会福祉協議会	川越市小仙波町2丁目50番地2	049-225-5703	○			川越市	地域住民や民生委員等からの様々な困りごとの相談を受け、専門機関と連携を図りながら、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう伴走的な支援を行っている。
44	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会	鴻巣市箕田4211番地1	048-597-2100	○			鴻巣市	ひきこもりの方やそのご家族等からの相談を受け、適切な機関に繋げる等の支援を行っている。 不安を少しでも解消できればと思いますので、まずはご相談ください。
45	和光市社会福祉協議会 「すたんど・あつぷ和光」	和光市南1-23-1	048-452-7608	○	○	○	和光市(フリースペース・家族交流会は市外の方も参加可能)	電話、メール、LINE、来所、訪問にて相談が可能であり、利用できそうな制度や社会資源の情報提供、伴走型の個別相談等を行っている。 毎月第2水曜日にひきこもりがちな方等を対象にフリースペースを開催。 奇数月の第4木曜日に家族交流会を開催。対象はご家族がひきこもりがちな方。 フリースペース・家族交流会は、予約不要、参加費無料、出入り自由で市外在住の方も参加可能。 X(旧Twitter):「すたんど・あつぷ和光ささえあい掲示板」 公式LINE ID:@149pensa
46	NPO法人 住まいと暮らしの支援センター	狭山市東三ツ木2-16 天都ビル201号室	070-6407-0970	○			限定なし	「プロジェクトひまわり」にて、不登校児・大人のひきこもり支援事業を実施している。 不登校支援として、オンラインによる学習支援やメンタル専門家によるメンタルサポート等を行っている。さらに、オンライン学習を活用した出席認定(小・中学生)を検討している。 ひきこもり支援として、電話やオンラインによるひきこもり相談を受け付けている。
47	子どもの困り事サポート		090-8315-1311	○		○	限定なし	不登校・ひきこもり等子どもの困り事についての親の学習会を月に1回実施。参加費は1,000円/1名。会場は、戸田市役所敷地内の「戸田市ボランティア・市民活動支援センター TOMATO」。 三橋代表は過去に、実際の当事者の親の資料を基にひきこもりに関する研究をしていたことがあり、その研究に基づく専門的なカウンセリングを行っている。 三橋代表が運営しているSNSアカウントは以下のとおり。 ・X(旧Twitter):@yukimitsuhashi7 ・インスタグラム:@yuki73024
48	(有)タイヘイ建宅 就労継続支援いろいろ	秩父市大野原69番4	電話:0494-27-9400 メール:irori.shien@gmail.com	○			秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町・寄居町・本庄市・深谷市に在住しており、障害福祉サービスを利用できる方	就労継続支援B型作業所として、メダカ飼育を中心に、ハンドメイドなどの軽作業、パソコン作業等を行っている。 利用者の中には元ひきこもり当事者の方々もいるため、お互いに励まし合いながら活動できる。 SNSアカウントは以下のとおり。 ・X(旧Twitter):@irorimedaka ・インスタグラム:horikirimedaka14 最初の御相談は電話かメールまでお願いします。
49	社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会	さいたま市浦和区針ヶ谷4丁目2番65号	048-822-1249(本部)	○			町村部(伊奈町、松伏町、宮代町、杉戸町を除く)	窓口や訪問にて生活にお困りの方からの相談対応。関連して、ひきこもり・不登校の本人やその家族からの相談を受け、困りごとに対する支援の提案、関係機関へのつなぎを行っている。 小川町、毛呂山町、三芳町、川島町、寄居町、皆野町に窓口を設置し、寄り添った支援を実施している。 各窓口の所在地と連絡先は、以下の県HPに記載。 https://www.pref.saitama.lg.jp/a0602/jiritsushien/madoguchi.html
50	公益社団法人 埼玉県社会福祉士会(アスポート相談支援センター埼玉東部)	春日部市中央1丁目12番1号メゾン福島5F(活動場所)	048-720-8475(活動場所)	○			伊奈町、松伏町、宮代町、杉戸町	窓口や訪問にて生活にお困りの方からの相談対応。関連して、ひきこもり・不登校の本人やその家族からの相談を受け、困りごとに対する支援の提案、関係機関へのつなぎを行っている。 所在地と連絡先は、以下の県HPにも記載。 https://www.pref.saitama.lg.jp/a0602/jiritsushien/madoguchi.html
51	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	越谷市越谷1-8-8中村ビル2F(活動場所)	048-992-7500(活動場所)	○			町村部	窓口や訪問にて生活にお困りの方への就労・生活支援。生活習慣の改善・資格取得などの支援や就労訓練事業所への同行支援、面接会等を実施。関連して、ひきこもり・不登校の本人やその家族からの相談を受け、困りごとに対する支援の提案、関係機関へのつなぎを行っている。 まずはアスポート相談支援センターで相談いただき、その後この団体につなぐ流れとなっている。県内のアスポート相談支援センターの所在地と連絡先は、以下の県HPに記載。 https://www.pref.saitama.lg.jp/a0602/jiritsushien/madoguchi.html
52	一般社団法人 彩の国・子ども若者支援ネットワーク	さいたま市浦和区高砂3-7-2タニグチビル2F	048-831-2688	○	○		町村部にお住いの小中学生及びその家族	平日、各地に設置している学習支援教室や訪問において、就学援助受給世帯および生活保護受給世帯の子どもへの学習・生活支援を行っている。関連して、ひきこもり・不登校の本人やその家族からの相談を受け、困りごとに対する支援の提案、関係機関へのつなぎを行っている。 また、週1~3回(各教室による)、各地に設置している学習支援教室において、子どもの居場所支援を行っている。宿題やテスト勉強に取り組み、不定期に課外学習を実施している。
53	NPO法人フリースペースPEACE	吉川市内下川800	090-9842-7607			○	限定なし	以下の3団体に所属している不登校・ひきこもり等の方々向けに、それぞれ月1回農業体験(アグリセラピー)を実施。参加費は無料。 ①吉川市「教育センター」 ②フリースクール「つばさスクール」(NPO法人フォーユー研究会) ③吉川市国際友好協会「YIFA」 なお、3団体に所属してなくても参加可能であり、特段対象者の定めは無い。
54	NPO法人フォー・ユー研究会	吉川市きよみ野2-25-1-202	048-984-0283	○	○	○	限定なし	相談支援として、フリースクール(「つばさスクール」)を実施している平日10:00~15:00に電話等でのひきこもりに関する相談が可能。相談は無料。希望に応じて自宅訪問による相談も行っている。 当事者会・保護者会として、学期に1回「学びの会」を実施。不登校・ひきこもり児童・生徒の保護者や学校の先生などが参加している。

55	不登校支援ボランティア LaughMakerラフ・メイカー	深谷市本住町12-8 深谷市社会福祉協議会1階ボランティアルーム	非公開 	○	○	○	主に小学生から高校生とその保護者	毎月第3日曜日の10時～12時に以下①～④の取り組みを深谷市社会福祉協議会1階のボランティアルームで実施。 参加費は全て無料。 ①個別相談：社会福祉士等の専門職が、特性に関する御相談や不登校、進学、医療機関や個々に合った支援先についての情報提供を実施。 ②親の会、保護者が集まり話す場。子供の悩みについて、共感できる仲間と話すことができる。 ③ピアカウンセリング：不登校を経験した卒業生の保護者が、今不登校の状況にある保護者の気持ちに寄り添いながら一対一で相談に対応する。 ④プレイセラピー：お子さん向けに遊びの場を提供。卒業生との遊びを通じ、笑顔になれる時間を持ち、こどもの心の回復を目指す。 事前予約制。QRコードを読み取り、メールフォームへ必要事項をご入力ください。
56	NPO法人 太陽の輪	活動場所：川口市川口1丁目1-1 (かわぐち市民パートナーズステーション)	080-9873-9038	○		○	限定なし	様々な困難を抱える方からの相談を受けている。 最初に電話で相談を受けたあとは、かわぐち市民パートナーズステーションや浦和コミュニティセンター、最寄りのカフェ、自宅等で面談し、訪問可能な関係性となったら自宅訪問による支援を行う。 1回2時間の相談費用は、会員の場合5,000円、非会員の場合10,000円。 会員となる場合、入会金10,000円、年会費24,000円。
57	子どもの居場所をつくる会 SKYせる	主な活動場所：吉川市内の畑・榎戸公民館等	skycell.y.2019@gmail.com			○	限定なし	子どもたちが集まれる居場所として、ピーマン・さつまいもなどの定植収穫、ボードゲーム、卓球大会、マンガ講座などを2ヶ月に1回程度実施。その他、クリスマス会などのイベントや不登校理解のための映画の自主上映等も実施している。 参加者は不登校当事者やその親が多いが、成人のひきこもりの方もウエルカム。 InstagramのQRコードは右のとおり。 
58	NPO法人 WISH8	所在地：八潮市大字鶴ヶ曽根1673-3 活動場所：八潮市鶴ヶ曽根414-1（八潮市社会福祉協議会）	090-6927-1791			○	○	限定なし
59	社会福祉法人狭山市社会福祉協議会	狭山市社会福祉会館 狭山市駅東口事務所	04-2954-0294	○	○		狭山市	月に1回（毎月7日前後の平日）、八潮市社会福祉協議会にて、子ども食堂・サロン・居場所を開催。 サロンでは、団体の会員を含めた不登校・ひきこもりの親が集まり近況報告や情報共有等をお茶会形式で開催。 居場所では、主に不登校・ひきこもりの子供や地域のお年寄りが集まり、スマホ教室や麻雀教室なども行う。 参加には申し込みが必要のため、ホームページから申し込みをお願いします。
60	社会福祉法人新座市社会福祉協議会	新座市野火止1丁目9-63 (新座市役所第3庁舎)	048-480-5737	○			新座市	ひきこもり当事者やその家族、知人・友人からの相談に対し、コミュニティソーシャルワーカーによる相談支援を行っている。 毎週水曜日の10:00～12:00、軽作業をしながら社会の一員としての役割をみつける機会となることを目指した居場所 ホットスペース「ぽっかぽか」を開催している。
61	生活自立相談 よりそい	越谷市越ヶ谷4-2-1 第3庁舎	048-963-9212	○			越谷市	生活困窮者自立支援制度に係る自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業、住居確保給付金業務を行っており、その中でひきこもりに関する相談支援も行っている。訪問等アウトリーチを行うこともある。 生活にお困りの際はひきこもりのご相談も含め社会福祉協議会へご連絡ください。 平日9:00～17:00、越谷市のひきこもり相談窓口として相談支援を行っている。 本人だけでなく、家族や生活環境なども含めた複合的な視点から支援を行い、相談内容に応じて適切な関係機関へつないでいる。
62	みんなでつくるリルの家	秩父郡皆野町皆野905	090-8496-1638 (高橋まで)			○	限定なし	34歳で全盲となった元皆野中学校教員の故新井淑則氏が、退職後は実家の一部を使って地域社会の役に立ちたいと準備を進めていた遺志を引き継ぎ運営。 ①「みんな＊カフェ」：誰でも気楽に御利用できる場所として、毎週火・木曜日の11:00～15:30開放。予約不要、参加費無料。 ②「ふくしおしゃべりサロン」：普段の生活の中で感じているモヤモヤ・疑問・不安など何でも気軽に話ができる居場所として、毎月第3土曜日の13:30～15:30開放。予約不要、参加費無料。映画鑑賞会や『終活シリーズ』等のイベント開催の場合は参加費あり。
63	ぶらっとほーむにいざ+（プラス）	新座市野火止6-1-48 (新座市立野火止公民館)	plathome.niizaplus@gmail.com			○	不登校や行き渋り、生きづらさを抱える子を持つ保護者の方（居住地の限定なし）	不登校、行き渋りの子供を持つ親のピアグループ。 月に1回、隔月で保育付き親の会、夜間の親の会を開催。 ・保育付き親の会：ボードゲーム等も用意しており、小学生を持つ親も親子で参加可能 ・夜間親の会：主に中学生・高校生の不登校や大学卒業後の生きづらさを抱える子供を持つ親の会 基本的に参加は無料。 詳しい情報や開催日はInstagramでご覧いただけます。 Instagram: @PLATHOME.NIIZAPLUS お問い合わせは上記連絡先までメールで御連絡下さい。
64	フリースペースムササビルーム	新座市道場1-13-53 (道場集会所)	090-4758-1059			○	小学1年生～中学3年生（居住地の限定なし）	毎週水曜日10:00～14:00、主に小学1年生～中学3年生を対象とした居場所支援を実施し、以下のような取組を行っている。 ・参加は無料。 ・学習支援：国語・算数・数学・英語を中心に、お子さん一人ひとりに合わせた学びのサポートを行う。 ・コミュニケーションサポート：ゲームや遊びを通じて、人との関わりが苦手なお子さんでも無理なくコミュニケーションの経験が積めるようサポートする。 ・昼食支援：月に1回、地域の子ども食堂と連携し、昼食の提供を行っており、子どもたちが自ら調理に挑戦する機会もある。 運営団体：NPO法人Woods（ウッズ） 電話番号03-4400-5526

※1 御連絡はメール(oideyohouse2022@gmail.com)あてにお願いします。

※2 御連絡は一度、疾病対策課(048-830-3565)あてにお問い合わせください。